



日本を世界一豊かに。
その未来へ心を尽くす一期一会の「いちご」

平成28年12月1日

各 位

インフラファンド発行者名
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
いちごグリーンインフラ投資法人
代表者名 執行役員 長崎 真美
(コード番号 9282)

管理会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名 代表執行役社長 織井 渉
問合せ先 執行役管理本部長 田實 裕人
(電話番号 03-3502-4854)

「いちごグリーンインフラ投資法人」上場のお知らせ

いちごグリーンインフラ投資法人（以下、「本投資法人」という。）は、本日、東京証券取引所インフラファンド市場に上場しましたので、お知らせいたします。

本投資法人は、いちごグループ（注1）がこれまで培ってきた再生可能エネルギー発電施設の運営管理ノウハウを最大限活用し、主として、再生可能エネルギー発電設備等の特定資産への投資を行うインフラ投資法人です。再生可能エネルギー発電施設に対する投資を通じて、長期安定的な投資機会を投資家の皆様に提供し、サステナブル（持続可能）な社会形成への貢献をすることを基本理念としています。

本投資法人は、この基本理念を追求するため、再生可能エネルギー発電設備のうち、太陽光発電施設を中心に投資を行います。地域・規模分散を勘案した長期的なポートフォリオを構築し、原則として、固定価格買取制度による調達価格および調達期間が確定し、かつ特定契約に基づく発電事業者による電気の供給および電気事業者による電気の買取が既に開始されて1年以上経過した太陽光発電施設を投資対象とします。

グリーンインフラ（注2）に特化した本投資法人の成長は、わが国の投資市場の発展に貢献するとともに、地球に優しく安全性にすぐれたわが国のエネルギー自給に寄与するものと考えています。そして、長期安定的なキャッシュフローの維持による安定性および資産規模の拡大による成長性の両面を追求した中長期的な運用により投資主価値の最大化を目指します。

（注1）「いちごグループ」は、いちご株式会社およびその連結子会社（本管理会社を含みます。）で構成されます。

（注2）「グリーンインフラ」とは、「環境に優しい（＝グリーン）」および「産業や生活の基盤となる施設（＝インフラ）」からなるアセットクラスを表す造語であり、再生可能エネルギー発電設備等を含みます。

以 上

*本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。